

# 米軍基地報

# 「少ない」

新型コロナウイルスの変異型「オミクロン株」が在日米軍基地から日本国内に急拡大している。

米軍から基地周辺の自治体に十分な情報提供がなされておらず、混乱に拍車をかけています。

(井上拓大、嘉藤敏佑、田中真理)

米海兵隊岩国基地がある山口県岩国市に隣接する広島県。最近出来た新型コロナウイルスが県内に広がり、広島市など10市3町にまん延防止等措置を適用せざるを得なくなりました。

## 外務省から情報

「基地から情報が入ってきていない」。広島県国際課の担当者はいま

は同基地の公式フェイスブックや外務省から得ています。

西原は4日付で▽大規

模感染の原因究明と適切な情報を提供▽マスクの着用など基地内外での基本的な感染対策▽水際対策

▽日本人従業員などへの

まん延防止等措置

が適用された山口県。岩国基地内で確認された

対策を徹底するよう米軍側に求めています。

当欄は「米軍から感染者数の情報が全く入ってこない」とはないが、やはり少ない。米軍基地のフレイスクなどとの情報を見ても、基地を訪問して対話する人がいる」とい

う。英語表記はわざと

入ってきているものの、感染者の行動履歴や濃厚接触者の数など具体的な情報は来ていないといいです。同様も4日に発表された「4項目」の4項目を同基地に要請しました。

政府と在日米軍は、基地内やその周辺で感染症対策が必要になった場合の情報交換について、2013年に覚書を交わしてきました。

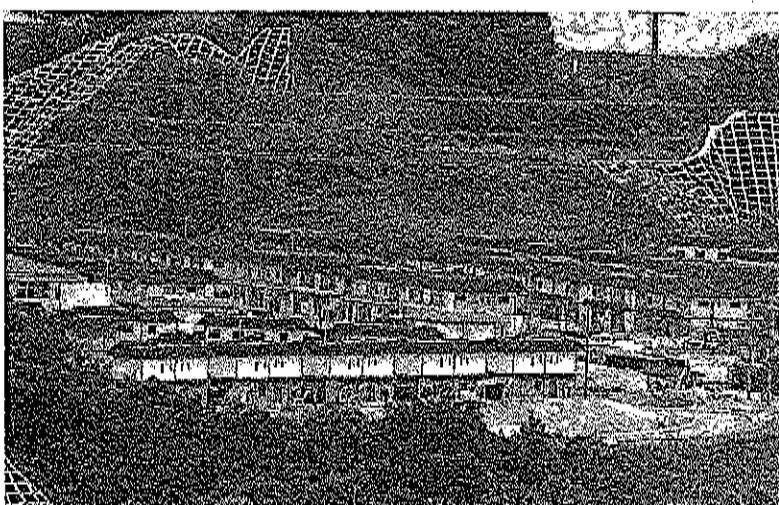
米海軍厚木基地(神奈川県綾瀬市、大和市)では6日で米軍関係者69人が感染が明らかになりました。同様に、米軍が管理する川崎市(川崎市、大和市)では6日で米軍関係者69人が感染が明らかになりました。

綾瀬市基地政策課の担当者は、「感染が確認された場合」「可能な限り早期に通報する」としています。ただ

は、覚書の対象は基地がある自治体の保健所などではなく、10自治体の保健所などが感染者が一時的に増えた」と説明します。

青森県保健医療調整本

部の担当者は感染防止にかかる情報提供は行われていないとして、「情報提供、報告が遅れています。感染者数の状況などの報告が遅かった側面があり、必要な情報提供、報告が遅れると感じる面もある。対策に必要な情報は適宜適切にほしいと基地に要請した」



山口県岩国市の愛宕山地区につくられた米軍住宅(吉岡光則さん撮影)